

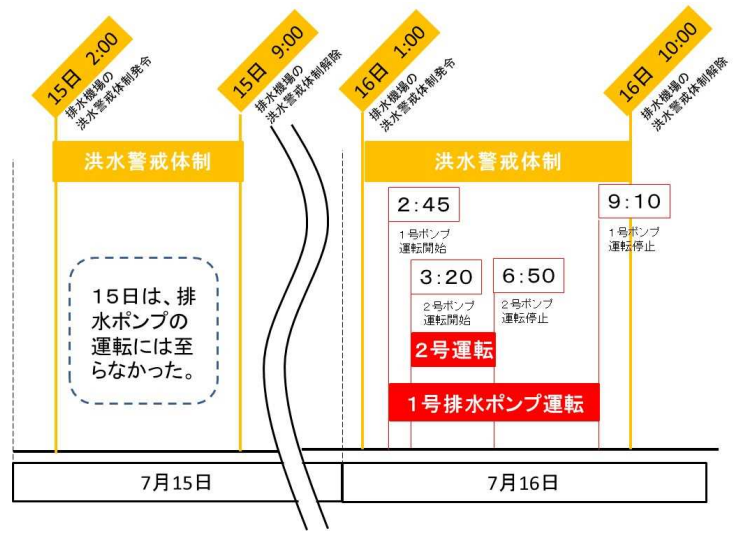
## 阿賀北地域の氾濫を防止するため、 胡桃山排水機場を稼働しました。

北陸付近に停滞する低気圧の影響で、下越地方では断続的に強い雨が降り続いています。阿賀野川河川事務所胡桃山排水機場では、7月15日2:00より洪水警戒体制をとり、翌16日には、福島潟の水位上昇を受け、新井郷川兄弟堀観測所において運転開始の基準水位に達したことから、2時45分から1号排水ポンプ（毎秒10m<sup>3</sup>排出）を、3時20分からは2号排水ポンプ（毎秒20m<sup>3</sup>排出）を稼働させ、新井郷川からの氾濫を防止しました。

16日9時10分運転終了までに、約44万m<sup>3</sup>（小学校の一般的なプール※約1220杯分）の水量を阿賀野川に排水しました。 ※25m×幅12m×深さ1.2m=360m<sup>3</sup>



胡桃山排水機場位置図



排水機場運転状況

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ  
新潟県政記者クラブ

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 阿賀野川河川事務所  
副所長(技術) 松井 渉  
管理課長 早川 正浩  
〒956-0032 新潟市秋葉区南町14-28  
電話 0250-22-2211(代)

<http://www.hrr.mlit.go.jp/agano/>





阿賀北地域の河川と排水機場



胡桃山排水機場に続く新井郷川の状況  
(7月16日 10時 撮影)



胡桃山排水機場 (阿賀野川河川事務所・胡桃山出張所)

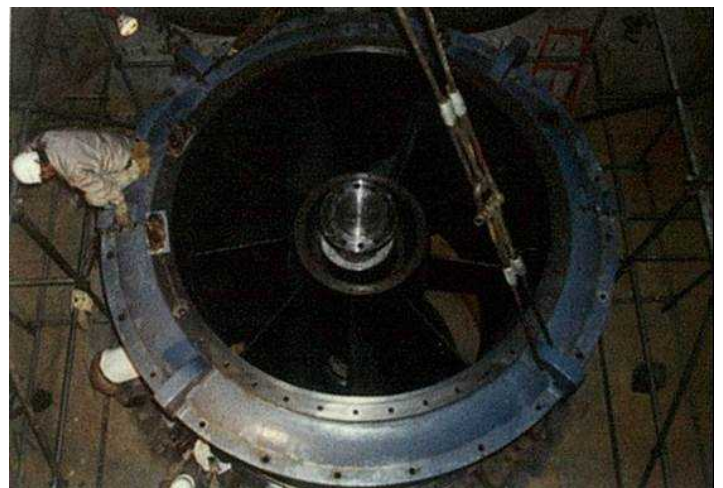
<胡桃山排水機場設置経過>

- 昭和43年 胡桃山排水機場50m<sup>3</sup>/s計画
- 昭和52年 10m<sup>3</sup>/sのポンプ整備着手
- 昭和53年 6月26日豪雨で内水被害発生  
30m<sup>3</sup>/sのポンプ整備に変更
- 昭和57年 30m<sup>3</sup>/sのポンプ整備完成
- 平成7年 8月3日豪雨で内水被害発生  
20m<sup>3</sup>/sの増強に着手
- 平成8年 20m<sup>3</sup>/sの増強完了 (計50m<sup>3</sup>/s)



操作員運転状況 (7月16日未明)

<ポンプ羽車据え付け状況写真>



排水ポンプの内部構造 (建設時の状況)